

事業内容：連携合同事業 ～統合前の合同事業の企画・実施

H28. 5. 24 学事・庶務班

1 連携合同事業の具体的な取組

- (1) 統合対象校同士の交流は、平成28年度中にスケジュールを決定し、平成28～29年度にかけ実施するものとする。
- (2) 交流の内容は、授業や校外学習を中心とした交流活動、宿泊学習、修学旅行、保護者同士の交流等とし、交流が充実するものとなるよう調査・研究を行うものとする。

一第1回全体会資料より抜粋 「川島町立小学校適正化計画」から一

2 H27年度までの交流事業の実績（統合校での共通）

- ①3年生社会科見学（町内めぐり：商業施設及び公共施設見学）
- ②4年生社会科見学（警察・消防署及び町の清掃施設の見学）
- ③5年生社会科見学（自動車工場の見学）
- ④6年生社会科見学（国会議事堂等の見学）
- ⑤5年生宿泊学習（元気プラザでの体験学習）
- ⑦特別支援学級の交流学習会及び校外生活体験学習（8校合同）

3 バスを有効活用した交流事業

- (1) 行政バス（35人乗り）の活用

- ①これまでの交流学習（社会科見学等）の企画・実施を目指す。
- ②新規に交流学習の企画・実施を推進する。

例：修学旅行、全校遠足、生活科及び社会科校外学習の機会を

1～2回、特に1～3年生は増やす。

- (2) 新規小型バス（29人乗り）の活用：交流事業用

<連絡用バスの基本的な運用>

①Aルート（三保谷・出丸小）、Bルート（八ツ保・小見野小）の2ルート。

②原則として、1日1ルート運行とする。

③バスの利用期間は、平成28年度は、2～3学期中とする。

④バスの利用回数は、2ルート（A・B）それぞれ50回を上限とする。

4 バス使用の基本となる児童数

学年	三保谷小	出丸小	合計
1	11	8	19
2	7	13	20
3	16	13	29
4	13	9	21
5	10	19	29
6	9	15	24
特支	5	2	8

学年	八ツ保小	小見野小	合計
1	18	14	32
2	5	18	23
3	18	10	28
4	8	15	23
5	10	21	31
6	15	13	28
特支	0	0	0

※児童数+引率教員が29人以下であれば、小型バスで合同校外学習を実施することが可能である。（太枠の線で囲まれた学年）

5 新規小型バスを活用した交流事業の企画・実施に向けて

(1) ねらい

○2年後の統合に向けて児童相互の交流の機会を充実させる。

○交流をとおり児童相互の人間関係を構築し、児童自身の不安等を軽減する。

○統合後に円滑に学校生活を送れるようにする。

○児童だけでなく、保護者同士の交流を企画・実施し、統合に向けての理解・協力を得る。

(2) 統合前の合同事業の企画・実施のための計画作成（検討事項）

①実施可能な学習内容（教科等）の検討

想定：教科等 体育 生活 学級活動 理科 家庭 音楽 道徳 外国語活動等

教科外 給食 △△まつりに招待しよう！ 休み時間の遊び

例示：○体育・・・マット・跳び箱運動 ゲーム（ボール運動） 持久走練習

プール（H29年度） ○○大会（バスケット大会）

○生活・・・クリスマスリースを作ろう ありがとう私の誕生 昔の遊び

○学級活動・・・お楽しみ会を開こう！ ○○について話し合おう

○道徳・・・主題「思いやり・親切 友情・信頼、助け合い 愛校心」

○家庭・・・調理実習

○音楽・・・ミニ音楽会（合唱・合奏の発表）

○外国語活動・・・一緒に英語を学ぼう！

○理科・・・出前授業による理科実験

○給食・・・交流給食

○△△まつりに招待しよう！

・・・本年度予定している各校のおまつりに招待し、楽しいひとときを過ごしてもらおう！（全校児童：行政及び小型バス活用）

○遊び・・・業間休み又は交流給食後の昼休み遊びが生み出せる折

②計画策定にあたり今後の予定

- ・趣旨説明及び今後の取組内容の提案：5月24日（専門部会）
- ・各校6月の職員会議で提案：6月初旬
- ・具体的な経過の立案及び2校間調整：6月初旬～6月20日頃
- ・各校の交流事業の計画のとりまとめ：6月25日
- ・教育委員会統合推進室提出（厳守）：6月30日 ※別紙用紙
- ・三保谷・出丸小と八ッ保・小見野小の調整：7月専門部会

- ・ 交流事業の実施にあたり保護者に通知：8月下旬 ※専門部会準備

③計画立案及び実施に向けての確認事項

- ・ 交流事業日の計画する日の基本

火曜日・木曜日：三保谷小・出丸小ブロック

水曜日・金曜日：八ッ保・小見野小ブロック

月曜日：フリー

※上記の曜日の配分はあくまでも目安であり、学校及び実施内容等の実情によって、調整を行っていく。

- ・ 交流事業実施の学習内容の精選と年間指導計画との調整を図る
- ・ 実施に向けての話し合い（連絡調整、日常の業務に支障をきたすことのない範囲で簡単な実施計画）
- ・ 受け入れ態勢の準備と確認（昇降口 実施教室 机・椅子等）
- ・ 実施に際し、移動等の関係で時間を要することを想定し、教科等の進度に注意を払い、教科の学習内容の履修漏れ等のないように配慮する
- ・ 実施後の反省・評価のまとめ（次回へ活かす）

6 交流事業に向けた保護者への啓発活動

(1) 保護者への情報発信

- ・ 保護者への文書発送（8月下旬各校へ届→専門部及び統合推進室で作成）
- ・ 学校だよりで随時、取組の情報提供（継続化）

(2) 交流事業（交流学习）の保護者の参観及び学校視察

- ・ 保護者への公開の機会を設ける

※本年度：目安 各学年 1回以上 又は毎月1回以上

- ・ 保護者同士の交流の活動の機会を設けられるとよい

※例 親子スポーツ（レク）大会の企画等（28年度又は29年度）

(3) その他

- ・その他、必要事項については、その都度協議し検討する

7 その他

- ・お願い

統合に向けては、先生方もこれから大変なご苦心があるかと察します。また、統合に向けて様々な視点からご協力をいただかなければなりません。多忙な日々を送られておるかと思いますが、H30年4月という期限がございますので何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

特に、保護者の方がご心配されておられることは、「子供たち」のことです。統合校に慣れるだろうか？ 友達と仲良く過ごしてくれるだろうか？ 等、子供たち同様に、親も心配や不安を抱えていることと推察します。「まず、子供ありき」を大切に、統合に向けて子供たちが円滑に新しい生活がスタートできるように、そして、保護者の方々の不安や心配等を少しでも軽減し、30年4月の統合に向けて前に進めていければと願っております。そういった視点で、この交流事業の企画・実施の推進に、各校の校長先生方を中心に、諸先生方のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

担 当

川島町小学校統合協議会

専門部会（教育・総務部）

交流事業（学習）の計画（9月分）

日	曜	仮称：三保谷・出丸小学校			仮称：八ッ保・小見野小学校		
		学年 1年	事業（活動）内容 生活科	会場 バス配車 出丸小→三保谷小	学年 5年	事業（活動）内容 社会科見学	会場 バス（行政）配車 八ッ保小→小見野小
1	木						
2	金						
3	土						
4	日						
5	月						
6	火						
7	水						
8	木						
9	金						
10	土						
11	日						
12	月						
13	火						
14	水						
15	木						
16	金						
17	土						
18	日						
19	月						
20	火						
21	水						
22	木						
23	金						
24	土						
25	日						
26	月						
27	火						
28	水						
29	木						
30	金						
31							